

## 新潟県のたばこ対策に関する現状と取組

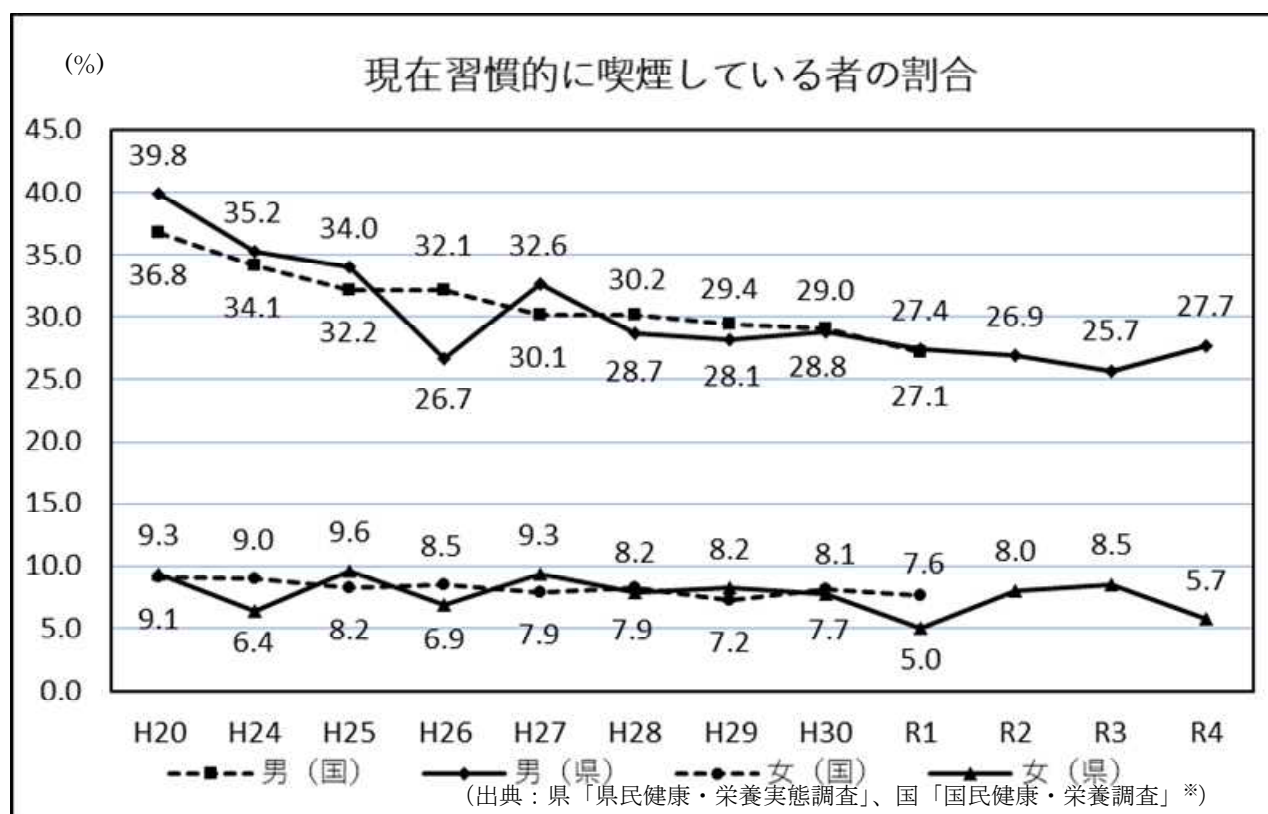
新潟県では、健康にいがた21（第3次）及び新潟県がん対策推進計画（第3次）においてたばこ対策について定めており、次の目的（Ⅰ 喫煙率の減少（成人）、Ⅱ 未成年者の喫煙経験率の減少、Ⅲ 受動喫煙の防止）の達成に向け各種施策に取り組んでいる。

## Ⅰ 喫煙率の減少

## 1 現状

## (1) 現在習慣的に喫煙している者の割合

- 男性は国・県とも減少傾向にあるが、未だ4人に1人が習慣的な喫煙者である。
- 女性の習慣的な喫煙者は10人に1人以下程度で国・県ともほぼ横ばいで推移。

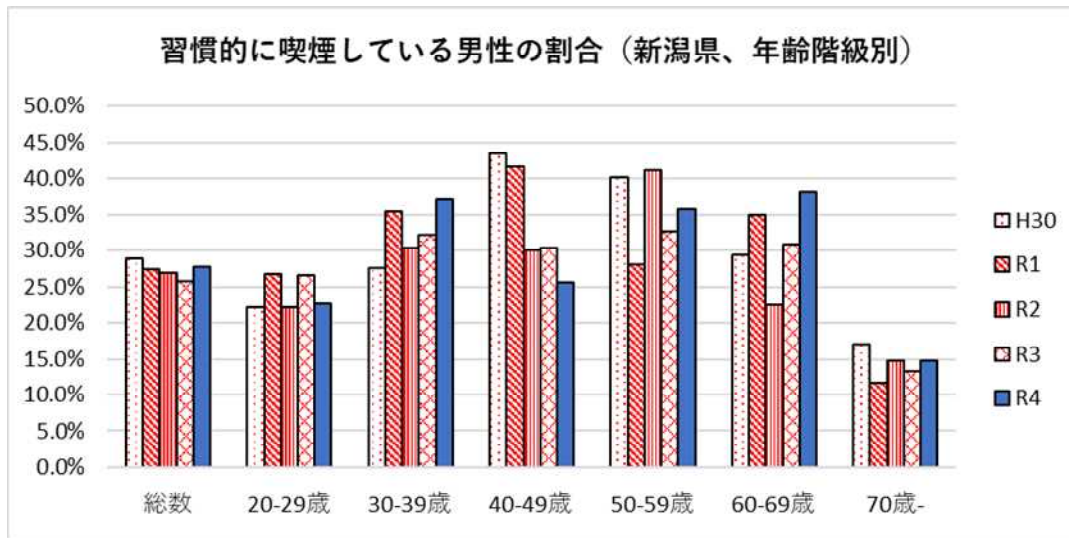


※ 国民健康・栄養調査：R2,R3は新型コロナウイルス感染症の影響により調査中止。R4は未公開

(2) 習慣的に喫煙している者の割合 (男女別、年齢階級別)

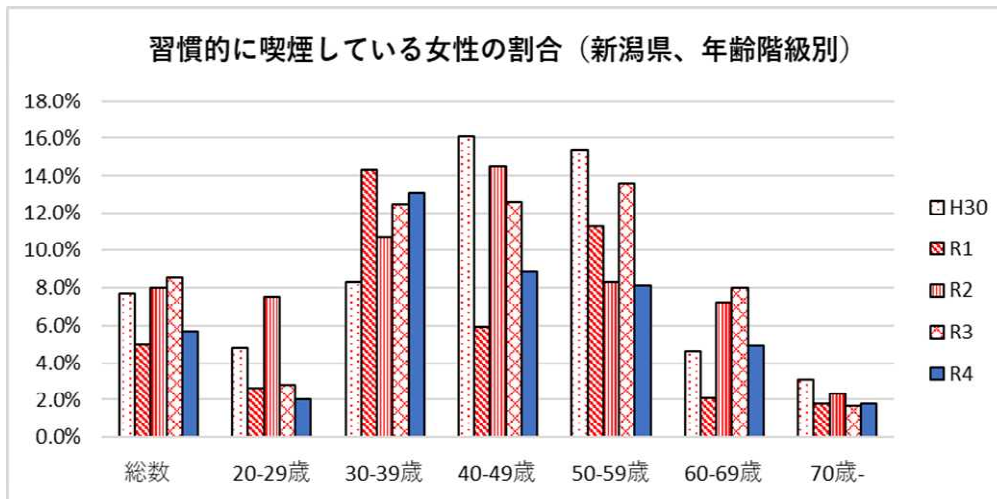
○ 男性は60歳代、女性は30歳代の喫煙率が最も高い。(男性38.3% 女性13.1%)

男性



	総数	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳-
H30 (n=758)	28.8%	22.2%	27.5%	43.4%	40.2%	29.4%	17.1%
R1 (n=580)	27.4%	26.7%	35.4%	41.6%	28.0%	34.9%	11.6%
R2 (n=821)	26.9%	22.2%	30.3%	30.1%	41.2%	22.4%	14.7%
R3 (n=743)	25.7%	26.5%	32.1%	30.4%	32.7%	30.8%	13.3%
R4 (n=797)	27.7%	22.6%	37.2%	25.6%	35.7%	38.3%	14.7%

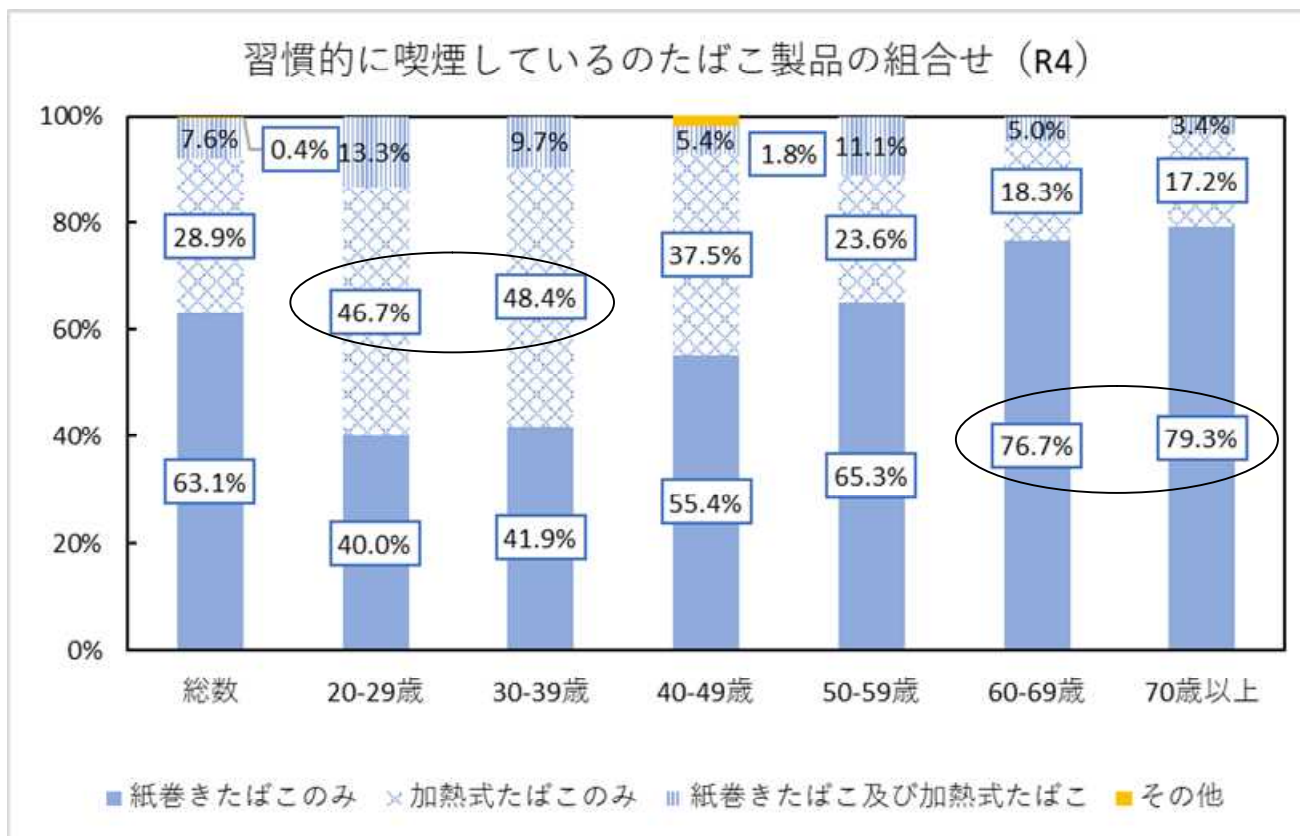
女性



	総数	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳-
H30 (n=988)	7.70%	4.80%	8.30%	16.10%	15.40%	4.60%	3.10%
R1 (n=644)	5.00%	2.60%	14.30%	5.90%	11.30%	2.10%	1.80%
R2 (n=988)	8.00%	7.50%	10.70%	14.50%	8.30%	7.20%	2.30%
R3 (n=883)	8.50%	2.80%	12.50%	12.60%	13.60%	8.00%	1.70%
R4 (n=890)	5.70%	2.00%	13.10%	8.90%	8.10%	4.90%	1.80%

(3) 習慣的に喫煙している者のたばこ製品の組合せの割合

- 年齢が上がるほど、「紙巻きたばこのみ」の割合が高い。
- 20代、30代の過半数が加熱式たばこを使用しており、若年層を中心に加熱式たばこが普及している。



たばこ製品	総数 (n=270)	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
紙巻きたばこのみ	63.1%	40.0%	41.9%	55.4%	65.3%	76.7%	79.3%
加熱式たばこのみ	28.9%	46.7%	48.4%	37.5%	23.6%	18.3%	17.2%
紙巻きたばこ及び加熱式たばこ	7.6%	13.3%	9.7%	5.4%	11.1%	5.0%	3.4%
その他	0.4%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%

(出典：県民健康・栄養実態調査)

## 2 県の取組

### (1) 健康づくり県民運動（ヘルスプロモーションプロジェクト）（R1～）

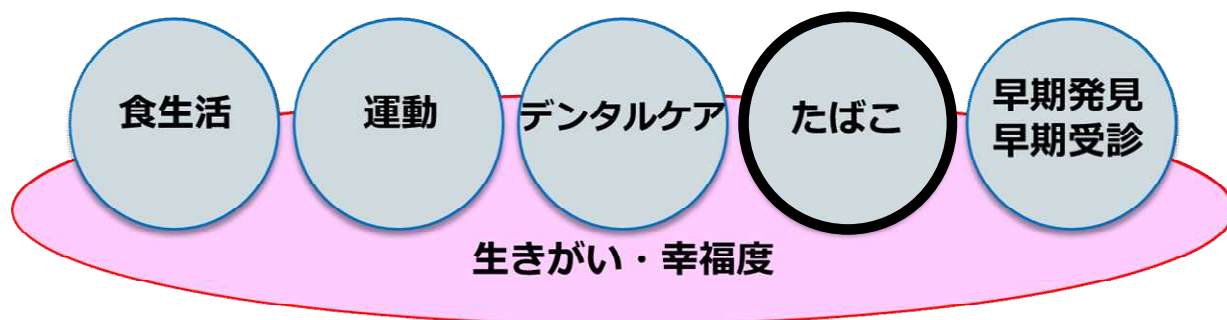
#### ① 概要

- すべての県民が生き生きと暮らせる「健康立県」の実現を目標とし、「生きがい・幸福度」を軸に、「食生活」、「運動」、「デンタルケア」、「たばこ」、「早期発見・早期受診」の5つのテーマで県民運動を展開。
- ワーキンググループでの意見と「健康立県にいがた」のロゴマーク、スローガンを軸に、健康意識を高める具体的な行動に向けて、5つのテーマに対してキャッチフレーズを作成した。

はじめよう、

けんこう

time



#### 【テーマ別キャッチフレーズ】

食生活

からだがよろこぶ、一皿を足そう。

運動

意識ひとつで、すべてが運動になる。

デンタルケア

あなたのための、歯のプロを。

たばこ

たばこのない一服もある。

早期発見・早期受診

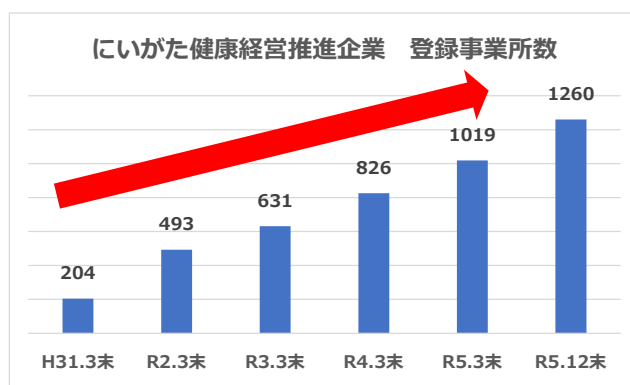
健診・検診で未来の自分を、見つめよう。

## ② 令和5年度の取組

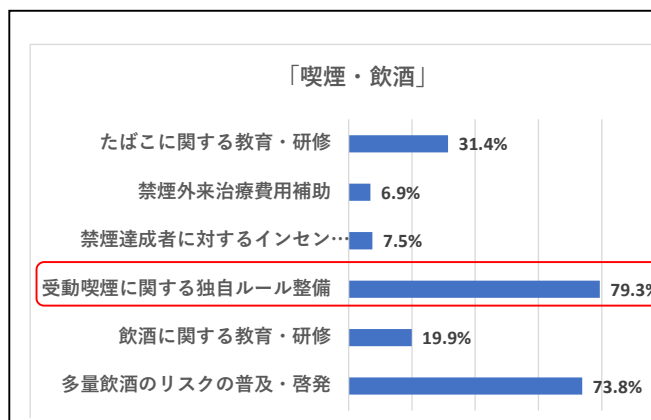
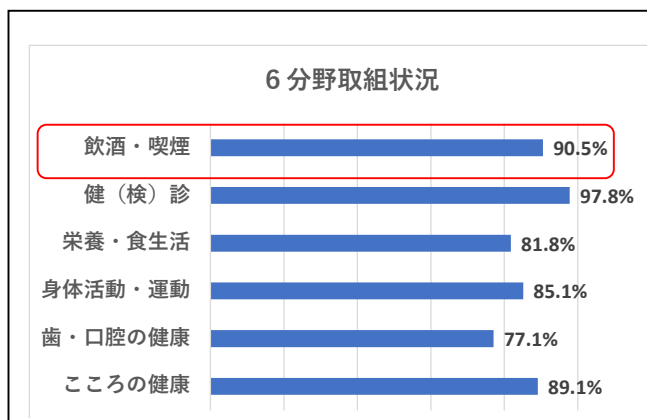
### ア にいがた健康経営推進企業事業の拡充 (R1～)

- 企業が自ら従業員やその家族等の健康づくりに取り組む「健康経営」を促進させる「にいがた健康経営推進企業」の登録制度を R1 より開始。
- 登録企業に対しては、県公式 HP や X 等による企業 PR や補助金により取組を支援するとともに、優秀な取組を行う企業には県知事表彰を実施。  
→ 県知事表彰を受賞した企業の取組について次頁参照
- 登録事業所数は年々増加し、R5.12 末時点で 1,260 企業。

#### 登録企業が取り組む内容は次の6分野



- 登録企業が取り組む 6 つの分野において、「喫煙・飲酒」は「健（検）診」に次いで高い割合で取り組まれており、喫煙に関する取組では「受動喫煙に関する独自ルール整備」が 79.3%、「たばこに関する教育・研修」が 31.4%となっている。



## 〔知事表彰を受けた企業の禁煙取組（一部）〕

### 1 阿部幸製菓株式会社

#### 【取組内容】

- 国立がん研究センター「喫煙対策対話型支援プログラム」に基づき実施。
  - ① 全社員に「喫煙に対する意識調査」を実施
  - ② 「事業主宣言」を行う  
「健康応援プロジェクト～おいしい「たね」は健康から～」と題して事業主宣言を文章化したポスターを作成し、社内に掲示。
  - ③ 2022年3月～9月までの6か月間を「卒煙サポートキャンペーン」として挑戦者を募集
    - ・卒煙宣言書の作成、ニコチンパッチ・ガム等の治療にかかる費用補助
    - 最終禁煙成功率100%（6名）
  - ④ 2022年8月に全社員に事後アンケートの実施  
2023年1月に全社員に「プログラム開始12か月後の調査」

### 2 旭カーボン株式会社

#### 【取組内容】

- ① ハード対策（段階的に実施）
  - ・喫煙所は事務所内を無くし、屋外設置のみへ
  - ・就業時間内の禁煙、屋外の喫煙所を閉鎖し、構内完全禁煙へ
- ② ソフト対策  
常駐の保健師によって毎月、喫煙者へメールで状況確認や禁煙への呼びかけ運動を実施。  
→ 従業員喫煙率40%程度（2019年）から目標の20%（2022年）まで減少



イ 健康立県にいがた公式 X (旧 Twitter) を活用した情報発信

- 公式 X により健康立県の取組を毎週発信し、公式アンバサダーを通じた発信に加え、たばこ関係の情報も提供 (フォロワー数 1.1 万人 (R6.1.9 時点))

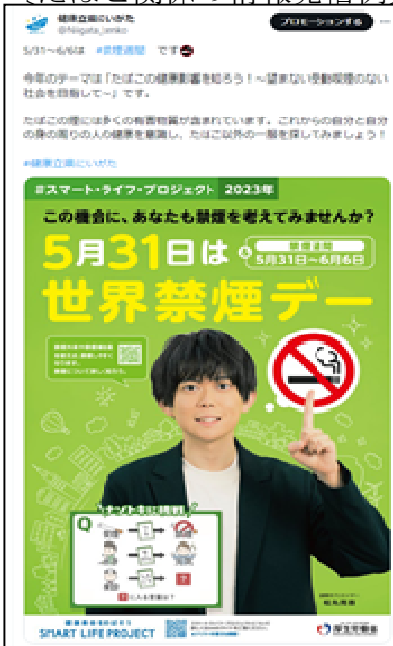
[公式 X トップ画面]



[健康立県公式アンバサダーによる発信 (よしもと新潟住みます芸人)]



[たばこ関係の情報発信例]



(2) 禁煙外来情報の提供（健康にいがた 21 ホームページでの公表状況）

○ 令和5年12月末時点で登録件数は108、うち保険適用は96機関

年度（時点）	登録件数（保険適用）	年度（時点）	登録件数（保険適用）
H30（H31.3月末）	128（113）	R3（R3.11月末）	128（113）
R1（R2.3月末）	132（117）	R4（R4.12月末）	113（99）
R2（R2.11月末）	131（116）	R5（R5.12月末）	108（96）

(3) 若年者の喫煙習慣化防止対策

## 若年者の喫煙習慣化防止ワークショップ@長岡崇徳大学

【日 時】 令和5年12月7日（木）8:50～10:20

【会 場】 長岡崇徳大学 ※新潟県・長岡崇徳大学の共催により実施

【参加者】 看護学部1年生ほか 計46名

【目 的】 新たにたばこを吸い始める若年者の減少を目指し、喫煙に関する知識の普及啓発を図るとともに、取組のアイデアについて学生と一緒に考える

【内 容】 講義「新潟県のたばこ対策・受動喫煙対策について」（新潟県）

意見交換「喫煙習慣化防止のアイデアを考える」

進行：NPO法人まちづくり学校 チーフコーディネーター 大滝 聡 氏



### 【学生の感想】

- 今回の授業がなければ将来喫煙者になっていたかもしれないので、受けられてよかった。
- （たばこについて）あまり考えてこなかったが、意見交換で自分とは違う視点からたばこについて考えている人の意見が聞けてよかった。
- 若い人など身近にたばこを吸おうとしている人がいたら、今日学んだことを伝えてやめさせたいと思った。



(4) 地域機関による成人の喫煙防止対策の取組

○ 主に5月の世界禁煙デーや9～11月の健康立県強化月間に合わせ普及啓発を実施

保健所	取組	日時	実施・掲載場所
村上	・啓発媒体の配布・掲示、市町村広報等による普及啓発 ・情報提供	R5. 5. 31～6. 6 通年	部庁舎・振興局庁舎等 部ホームページ
新発田	・世界禁煙デー、健康増進普及月間、健康立県推進月間におけるポスター掲示	R5. 5月～6月、9月～11月	保健所
新津	・乳幼児をもつ保護者に禁煙・受動喫煙防止に関するリーフレット配布（他事業での出前講座に合わせて）	R6. 2月（予定）	五泉市内の子育て支援センター（5施設）
三条	・ブースを設けたばこに関する正しい知識を普及啓発	R5. 6. 20 R5. 10. 22	三条商工会議所 加茂市主催「健康ウォーク」会場
長岡	・ラジオによる「世界禁煙デー」、「禁煙週間」のお知らせ	R5. 5. 31～6. 6	FMながおか
魚沼	・衛生大会の一環での出前講座 ・世界禁煙デー、健康増進普及月間に関するポスター掲示	R5. 10. 5 R5. 5～6月、9月	株式会社三友組 保健所
南魚沼	・世界禁煙デー、健康立県にいがたに関するポスター掲示、グッズ配布	R5. 5～6月、9月	保健所、地域振興局（県民ギャラリー）
十日町	・とおかまち産業発信フェア健康ブースにて、 ①禁煙に関するポスター掲示 ②「けむい問模試」配布 ・世界禁煙デーにおけるポスター掲示	R5. 10. 15 R5. 5月	十日町クロステン 振興局ロビー
柏崎	・ラジオによる普及啓発 ・健康立県にいがた（たばこ分野）の普及啓発	R5. 5月 R5. 11月	FMラジオ 地元新聞「柏崎日報」
上越	・世界禁煙デー、受動喫煙に関する記事掲載 ・たばこの害、世界禁煙デー、受動喫煙についての周知 ・管内禁煙外来一覧を更新、管内市役所・産業看護師にデータ提供、出前講座や地域イベントで配布 ・チラシ配布 ・受動喫煙対策ポスター掲示、チラシ配布 ・チラシ配布	R5. 5月 R5. 5月 R5. 5月 R5. 6月 R5. 8月 R5. 11月	地元新聞紙 有線放送 HPほか 上越地域振興局県民ギャラリー 上越保健所 上越市内地域イベント
糸魚川	・禁煙の啓発、受動喫煙防止等に関する各種ポスター掲示 ・世界禁煙デー、健康立県プロモーション事業（たばこ分野）、たばこの健康への害、事業所等における受動喫煙防止対策に関する情報を掲載 ・世界禁煙デー・禁煙週間の周知、たばこの健康への害、事業所等における受動喫煙防止対策に関する情報を提供 ・働き盛り世代の健康づくりをテーマに、健康立県プロモーション事業のたばこ分野の周知、生活習慣病予防として禁煙の効果等を説明	通年 R5. 5. 17 R5. 5. 17 R5. 11. 1 R5. 11. 22	地域振興局 糸魚川労働基準協会 だより（会報） メール 株式会社タナベ ビーチホールまがたま
佐渡	・世界禁煙デーのポスター掲示、ホームページへ掲載	R5. 5月	保健所

## (5) 未成年者の喫煙率減少

### ○ 禁煙作品コンクール

#### ① 概要

「たばこの煙のない環境づくり」をテーマに、主に県内の小中高生から作品を募集し、「喫煙と健康影響」についての認識を深めるとともに、県民への普及啓発を図る。

#### ② 令和4年度からの変更点

- ・一般部門の創設
- ・健康経営推進企業への周知（登録メーリングリストによる）

#### ③ 令和5年度応募総数

128点（最優秀賞2点、優秀賞2点、佳作7点を表彰）

部門	表彰	学生の部			一般の部	合計	
		小学生	中学生	高校生			
ポスター		6	3	3	0	1	7
	優秀賞（賞状＋記念品）	2	1	1	0	1	3
	佳作（賞状）	4	2	2	0	0	4
標語		12	—	—	—	109	121
	優秀賞（賞状＋記念品）	1	—	—	—	0	1
	佳作（賞状）	2	—	—	—	1	3
合計		18	3	3	0	110	128

最優秀賞：【ポスター部門】小学生の部より1点、【標語部門】小・中・高校生の部より各1点、

優秀賞：【ポスター部門】小学生の部より1点、一般の部より1点

佳作：各部門より計7点、それぞれ選出。

#### ④ 受賞作品の取扱い

- ・最優秀作品で2024年のカレンダーを作成し、市町村、学校、医療機関等へ送付
- ・受賞作品はR6.1.20（土）～2.29（木）までの期間、県庁18階展望ギャラリーにて開催する「令和5年度禁煙作品コンクール受賞作品展」で展示

〈ポスター部門〉

【最優秀賞】新潟市立鳥女池小学校 4年 戸嶋さくらさん



◆審査員講評◆

- ・「どうして、そこにマークがあるのか考えてほしい。」という作者の気持ちが、とても伝わってくる作品。また、喫煙者に対してだけでなく、このポスターを見た人たちみんなに、「花にも命があるよ」という優しい気持ちを生み出してくれるポスターでもある。
- ・今回のテーマをととても良く捉えており、たばこが環境によくないことを的確に表現している。禁止マークと花、そしてたばこをうまく調和させ、煙で黒ずんで枯れていく花の細かな表現にも工夫を感じる。若者が喫煙している様は若年層への禁煙も訴えかける内容。
- ・たばこの煙により弱った草花がうまく表現されており、たばこの煙は人だけでなく、自然環境にもよくないというイメージをインパクトあるデザインとともに上手に伝えている。

【優秀賞】

新潟市立東山の下小学校 4年 高橋快さん



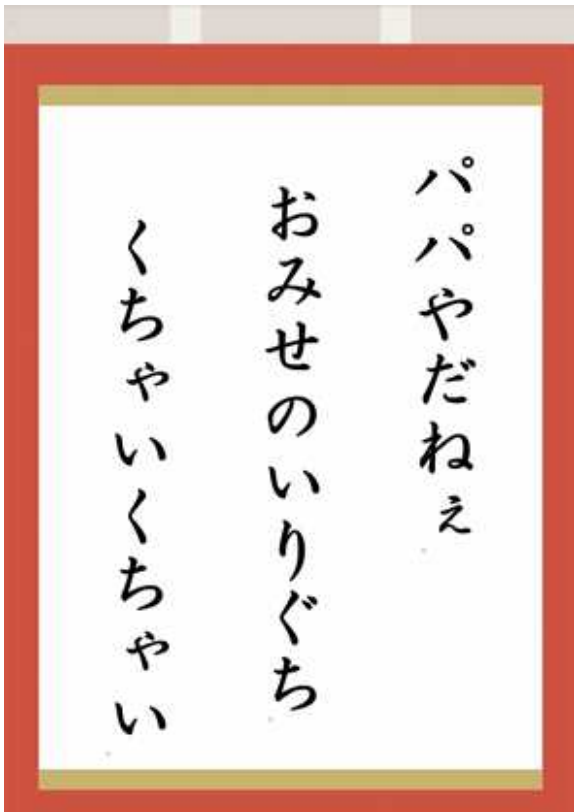
(一般部門)

星野栄作さん



〈標語部門〉

【最優秀賞】長岡市立中之島中央小学校1年 古関結惟さん

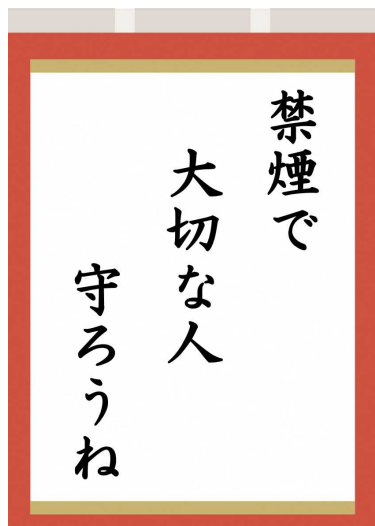


◆審査員講評◆

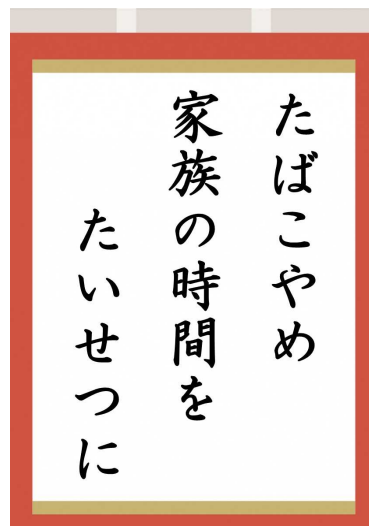
- ・ 「くちやいくちやい」と、まだ幼い子どもに言わせてしまっているこの状況、「何とかしなくては」と思わせる作品。
- ・ 思わず笑みがこぼれる可愛らしい作品。小さな子供がお父さんといっしょに買い物に行き、子供の目線に灰皿があることを容易に想像させる。感じるままの素直な気持ちでたばこの害を表現しており、リズムも良く耳に残り、口ずさみたくなる作品。
- ・ たばこのにおいが非喫煙者に対して不快感を与えている様子がよく表現された作品。
- ・ お店の前で子供にこう言われたら、喫煙者はなかなか吸えないと思う。お店の入り口付近に漂うたばこの煙を嫌う我々大人も多いはず。皆が困っている気持ちをかかわいらしい言葉で鋭く伝えている。

【佳作】

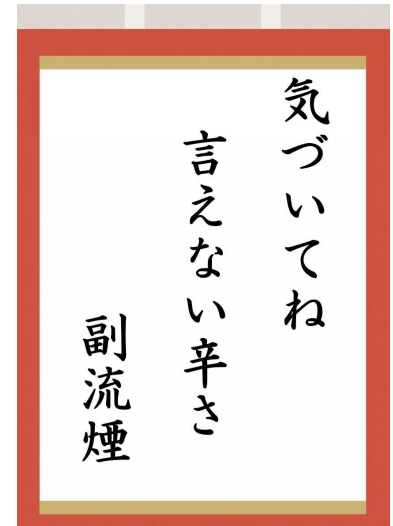
五泉市立川東中学校3年  
齋藤咲衣さん



五泉市立川東中学校  
五十嵐悠夏さん



(一般部門)  
山口昌子さん





○ 地域機関における未成年者に対する取り組み（実施予定含む）

実施保健所	日時	内容	参加者数等
村上	随時	啓発用資料(R3 年度作成)をホームページに掲載し、活用促進を図るため関係機関に周知	
魚沼		「羽ばたくあなたへミチシルベ（令和6年2月発行予定）」の中でたばこについて記載	高校3年生へ配布
南魚沼	R5.7.4	健康に関する講座時に、健康立県にいがた（たばこ内容含む）のリーフレットを配布	県立国際情報学校 寮生 30名
十日町	R5.7.13	薬物乱用防止 ヤング街頭キャンペーン時にチラシ「けむい問模試～受動喫煙の健康被害から知ろう～」配布	十日町駅周辺 300枚配布
上越	R5.5月	掲示によるたばこの害の啓発	
上越	R6.1月	健康情報誌（ボンボヤージ）の配布によるたばこの害の啓発	2,600部

（参考）未成年者で喫煙経験がある者の割合

項目	県			全国（参考）				目標	
	H25	H28	R1	H22	H24	H26	H29		
喫煙経験有の割合 （ ）内は調査対象者数	小5	1.2% (518人)	1.2% (507人)	/	/	/	/	0%	
	中2男	3.2% (506人)	1.0% (491人)	/	13.0% (888人)	7.1% (1,568人)	6.5% (5,426人)		7.10%
	中2女			/	8.7% (801人)	5.6% (1,465人)	4.1% (5,055人)		3.50%
	高2男	4.8% (564人)	2.7% (510人)	0.9% (322人)	22.4% (1,173人)	14.1% (2,025人)	12.1% (8,348人)		10.50%
	高2女				13.2% (1,601人)	7.1% (2,204人)	6.2% (9,390人)		5.20%

出典：県「新潟県青少年健全育成実態調査」（H25, H28）、「新潟県子どもの生活実態調査」（R1）  
 国 厚生労働科学研究費補助金「未成年者の喫煙・飲酒状況に関する実態調査研究」（H22, H24）  
 厚生労働科学研究費補助金「未成年者の健康課題および生活習慣に関する実態調査研究」（H26）  
 厚生労働科学研究費補助金「飲酒や喫煙等の実態調査と生活習慣病予防のための減酒の効果的な介入方法の開発に関する研究」（H29）

II 受動喫煙の防止 →資料 NO. 3-2 参照